

宮城県看護協会

登米支部コーナー

令和7年12月発行

支部会員の皆様には、日頃より支部活動へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

登米支部役員の「明るく、楽しく、良好なチームワークで1年間活動します」を合言葉に下記の活動を行うことが出来たのでご報告いたします。



~~~~~令和7年度 前期活動~~~~~



### 令和7年度 登米支部通常総会 令和7年4月25日開催

登米市立登米市民病院多目的ホールにて通常総会が行われました。

浅野支部長より、「支部活動を介して地域の看護力を高めつつ、地域の様々な場で活躍する看護職が繋がり、仲間づくり、交流、学習の機会となる看護協会活動にして行きましょう」の挨拶から今年度の支部活動が始まりました。

### 看護ふれあい体験 8月開催（米谷病院・登米市民病院）

夏休みを利用し「看護ふれあい体験」に5名の高校生が参加してくれました。進路目標を明確にし、看護師の話に耳を傾ける姿には頼もしささえ感じました。

～米谷病院より～白衣に着替えて血圧測定や経管栄養の実施見学などを体験し、看護の魅力や大切さを学んでもらえたようです。始め緊張していた表情もしだいと笑顔に変わり、体験を通し看護の大切さを学ぶことができたようです。



聴診器は緊張する！

### 登米支部研修会 ～令和7年9月12日開催～ テーマ「身体的拘束最小化への取り組み」



老人専門看護師(石巻赤十字病院)の阿部久美氏を講師にお招きし講演していただきました。医療・介護に関わる人が「拘束をしない」視点に立ち、代替の方法を用いながら「身体拘束最小化」に取り組むことによって基本的人権や尊厳を守ることに繋がると再認識した研修となりました。

認知症マフ、大好評でした

### 看護のひろば 第14回「登米市こどもまつり」～令和7年9月28日参加

天候にも恵まれ、沢山の来場者で支部のブースは賑わいました。

白衣の試着体験や記念撮影、ミニプレゼントなどの企画に笑顔と活気が溢れた1日となりました。好みの白衣を選んでポーズを決める子や聴診器で熱心に心臓の音に耳を傾ける子らの微笑ましい姿に支部役員も癒され楽しく過ごすことができました。



白衣の天使！ピースで笑顔

### まちの保健室事業

#### ～登米市産業フェスティバル～令和7年10月5日参加



産業の「技」と「ものづくり」をテーマにした登米市産業フェスティバルでは、地域住民の健康維持・増進に向けた企画で看護の「技」を披露しました。

血圧測定や健康相談で普段の生活を見直すきっかけや生活習慣の改善に繋げるかわりを持つことができました。

### 今年度の後期活動

令和8年1月30日(金)看護管理者ネットワーク会議

### 編集後記

今年度、様々な感染症が流行している中で中止することなく活動できたこと大変喜ばしく思っています。

会員の皆様、今後とも宜しくお願いいたします。広報一同